

- ◆企画名 コアラ☆ミュージアム～第4弾 ㊦・●・㊩×写真部フィルムパート～  
 日程 平成24年9月21日(金)～11月6日(火)  
 場所 関西大学総合図書館内4ヵ所  
 参加者数 12名(ピア・サポータ5名、研修生1名、写真部ほか6名)  
 目的

- ・他の課外活動団体の活動公開の場の提供
- ・図書館に来た学生の興味・関心を広げる
- ・図書館に自習スペース以外の空間づくり

### 内 容

- 本企画は、写真部フィルムパートと本コミュニティとの連携企画である。
- 図書館内に写真部フィルムパート・みちのく Photo caravan (東日本大震災の様子を撮影した作品の移動写真展) の作品を展示し、図書館に来た学生の興味・関心を惹く。
- 展示場所(方法)
- ①開架フロア(パネルで展示。)②階段(パネルで展示。)③エントランス(パネルで展示。看板、掲示板を利用。)④展示室付近(パネルで展示。)
- ひつつきむし(ねりけしのようなもの)を使用し、ガムテープで補強した。
- 広報 ①インフォメーションシステムのお知らせで告知した。
- ②図書館内にポスターを掲示した。
- アンケート 初めは1階エントランス→10月17日からは2階開架カウンター前と展示室付近に設置。

### 感 想

今回は写真部フィルムパートから依頼をいただいた。コアラ☆ミュージアムが他の団体に認知され、必要とされていることが実感できた。

内容に関して、展示作品は震災直後のものや約1年半後の被災地での祭りなどの写真で、忘れられようとする東日本大震災の風化を止めることなどを目的としたが、これは今まさに関大生に呼びかけたいものであった。図書館内では足を緩め、作品に注意を向ける人も見られ、目的は達成できたように思う。

### 改 善 点

- ・今後は公平性のために、他の団体からの依頼を受け付ける期間を設け、広報する。
- ・今回もアンケートの回答率が低く、次回以降も引き続き方法・内容について検討する。
- ・パネルを使用したためか、作品の落下が激しかったので、さらに展示方法を工夫する。
- ・コアラの企画であることを知ってもらえるように、飾りつけを工夫する。

